

第18号  
平成26年10月

**高**

**関東だより**

小松工業高校同窓会関東支部

関東だより編集委員会  
発行責任者 藏藤憲二

### 幹事会開催される

去る9月27日(土)に東京・田町にて、今年2回目の幹事会が開催された。今回の主な議題は12月6日の総会・懇親会開催のための準備で、進行上の担当者決め及び内容を確認し、その細部を決定した。



全ての議題を終え、幹事会は閉会。(藏藤支部長は、体調不良のため欠席)

## 12月6日(土) 関東支部総会・懇親会が開催予定

前回と同じ東京グリーンパレス(千代田区・麴町)で12時30分より行われます。会員諸兄が一堂に会し、懐かしい顔を見、旧交を暖めあう総会・懇親会となるよう、幹事一同一丸となって進めてまいります。また、学校や同窓会本部・関西支部・中京支部からも代表者が参加される予定です。今回も大勢の会員が参集されますことを心から切望いたします。今回は、もれなく当たる抽選会や、もしかしたらあるパフォーマンスが見られるかも知れません。

今までご参加出来なかった方、是非ご検討をお願い致します。新たな出会いが待っています。細部のご案内は、同封の案内状をご覧ください。

### 会員よりの投稿



西川守氏  
昭和35年(機械)

夢中の人生

M君と二人上野に向かった。

その汽車の中に、能登方面から二十数名の高卒生、小松から三名の若い人が乗っていた。一粒の麦であった、ホームの時計を見ていたら母の笑顔を思い出す♪ 歌の文句ではありませんが正にそれでした。

会社の、創業者が片山津出身で我々を募集

に來た人は、四年歳上の商業卒業生の総務部長さんでした。そして当時最新



式圧延機を導入して躍進中の会社であり高校出の若い力が欲しかったのである。入社二週

閉めろと言う所を緩めていたりと言う所も有ったが、顔に切り傷のある部族の若い連中がいて、大学や専門学校を出ている精鋭でもあり理解も早いのも居た。

間で労働違反の夜勤勤務もやらされたがなぜか楽しかったのを覚えている。

鉄屑を溶かしインゴットを造り、焼き暖めてロールに通し鉄筋丸棒を作る会社であり、此処の圧延工場です。仕事を覚え会社は変わったがリタイアするまで圧延に携わった仕事をして行く事になる。

五十歳台には全自動化、遠隔操作で楽な時代になるが、代わりにコンピュータで苦慮する事になるが、コンピュータでも出来ない事も有った。61歳リタイア後、暇に任せて先ず健康診断に行く、即胃癌と言ふ事で胃を2/3切除することになった。手術後再発も無く手術後十年以上経っている今は元気では

就職も、大半の友が小松製作所へその中で、私とM君が担任の東木理吉先生の紹介で東京に就職する事になった。先輩や同級生と同じ会社で、学校の延長で働く事に嫌気を感じ、また、八歳年上の次兄が都会で働き格好よ

い帰省をして、いた為、すぐ東木先生

の紹介に飛び乗った。M君とは、そんなに仲の良い方ではなかったが、M君も父も兄も小松製作所勤めであった為かもしれないが県外就職を選んだ、しかし、一年ほどで田舎に帰って行った。

三月の卒業式の三日後みぞれ降る夜金沢駅から、

ありますが、しかし、手術の際腸が癒着したのかこれまでに何度か腸閉塞で入院している。今は暴飲暴食に気をつけて毎日の便が健康のバロメーターであり、便秘には常に気を使つての生活であります。

家族の方は、三八北陸の豪雪と言われた年の一月、二十歳の時駆け落ち同然の結婚で、妻も73歳、幼馴染の同級生で一昨年金婚式の表彰を江戸川区から受け、一人の子ども独立し孫も居て少子化の責任を果たしているように思う。妻と二人で年金生活の今、週三日間家の近くでセルフスタンドのアルバイトと、区民農園を借りて家庭菜園を楽しんでおります。そして、野菜の出来栄をブログに載せて、家庭菜園愛好のブロ友と毎日あくだこうだ言つて楽しんでいきます。

夢中の人生とは、ポストンバック一つで上京、妻子を食わし少しでも幸せにとただそれだけを考え雑草の人生です。

最後に、不肖私、関東支

部の幹事に名を連ねては居ますが、今年は二年に一度の関東支部総会の年であり、多くの同窓の方々とお話したいものであります。

「いしかわ県人祭」や、「大小松会」に出席して思うことは、田舎ではそばにも寄れない偉い人々に会えたり、話をしたり出来るのが嬉しく楽しみであります、帰省した際のお土産話で誇りに感じております。

六月末には「白山市ゆかりのふるさと会 合同懇親会」（関東松任会、美川郷会、白山会）に出席し郷土出身の方々と楽しく過ごしてきました。

どうか、総会には沢山の参加出席を希望します、楽しく過ごしましょう。



区民農園にて イタリヤ シシリア原産 ZUCCA ロングズッキーニ

### \*\*\*活動の思い出



笠間治夫氏  
昭和41年(機械)

1年生になつて間もない頃、絵画クラブに勧誘され何となく入部しましたが、本格的に絵を描くことの難しさを先生や先輩方に教えて頂きました。

黒炭でのデッサンは大胆に描くことの難しさに苦労しながら、小学生が描いた様な下手くそな絵が、2年生の頃には徐々に皆様に見て頂けるレベルとなりました。

この頃の絵画クラブの3年生は商業科しかいなかったことから、その年の私は2年から部長を任せられることとなり、部員が急激に減少したことから、その年の秋の文化祭出品用の絵を私自身が多数描く必要性が生じ、風景、静物、肖像と色々描きました。乾物屋の塩谷さんや保健室の先生に絵のモデルに

なつて頂いたのも思い出です。今お一人ともお元気でお暮らしのことと思えます。

これとは別に2年生のある時、同級生の吉田君が「ウエイトリフティング部と一緒に創部しようよ」と強く協力要請されました。私は正直乗り気ではありませんでしたが、吉田君曰く「後輩たちに人気のある笠間君が絶対発起人に必要だ」と熱心に説得されました。

まず顧問になつて頂く先生を二人で説得し、後輩たちも多数集めることが出来、昭和39年になつてウエイトリフティング部を創設することが出来ました。現在のウエイトリフティング部の活躍を聞くとは大変嬉しく思います。

昭和40年は臨時的な活動で、文化祭で演劇発表を行うこととなり、私もメンバーに選ばれました。夏休み前から台本読みが始まり、メンバー全員で夏休みに学校で読み合わせする約束をし、私は約束どお

り、学校に行きメンバーが現れるのを待ちました。

主役のもう一人の猪早さんが現れ、それからかなり長い時間二人で他のメンバーを待ったのですが誰も来ず、教室に二人つきりは段々妙な雰囲気となり、どちらともなく「帰ろうか」と言つて帰つたことを思い出します。

文化祭前日の稽古で、メンバー全体が稽古不足を認識し、焦りを感じ深夜まで稽古を続け、結局学校の許可を頂き泊り込みました。

何が何だか良くわからないまま演劇発表を行い、なんとか終わりましたが、皆さんの評価は今一だったと思います。

昭和40年の絵画部の部員の出店数は少なく、展示数を確保するため、私は前年以上に多数出展し、演劇稽古とも重なり、文化祭後ポロポロになった記憶があります。今となつては色々な部活動の青春の良き思い出です。



村井貞憲氏  
昭和46年(建築)

建築科は1回生が総務幹事の中屋さん達で3回生が私達です。まだ新設されたばかりで先生方の就活のおかげで卒業時は東京、大阪の企業からの求人

も多く15名ほどが県外に就職しました。私も縁あって長谷工コーポレーションに入社、

当時は東京の中堅ゼネコンで知らない会社でした。が、都会で大きな建築工事を経験して、5年位で地元に戻ろうと軽い気持ちでした。

しかし、なんと勤続43年で、ビルやマンションの施工に携わり、都内に20棟の建物を完成させ、1棟ごとに工事中の思い出もあり、その建物の中で今も大勢の人が生活していると思うと感慨深いものがあります。

忙しい中でも好きな仕事に楽しく携わることができた。バブル崩壊後倒産の危機もありましたが今年債務返済も終わり順調に再建完了することができました。

65歳定年まで残り4年間を今までの経験を生かし頑張りたいと思います。

関東に就職した同期の神田、木谷、西田、山沢、桶谷、高橋の6名も活躍しており、50代で全員が管理職として本社勤務で近くにいる事を知った。すぐに連絡し合い、今では年に数回酒を酌み交わしながら団塊の世代後のギリギリの時代に卒業就職できない時代に仕事に就いたと話題になります。

最初の頃は仕事の話が多く海外勤務の経験者でイラン、イラク戦争に遭遇した面白い話や大手ゼネコンの人は国内の有名な建築物の施工経験の苦労話や自慢話で、最近はその話や家族の話や退職後の事など、たまに会えば昔話や近況報告に花が咲き

楽しい時間がアツとゆう間に過ぎていきます。

そんな中で9年前に関東支部同窓会の案内の事が話題になり皆で行こうかと同期5人で参加したのが最初でした。

初めは電気科や機械科の伝統ある大先輩の方々に多少違和感がありましたが、同年代も数人いて近況を知ることが出来ました。その2年後の関東支部同窓会には恩師の押野先生や地元の同期のまとめ役の当時県議の沢田さんも来て大勢で大変楽しい時間を過ごすことが出来ました。

その後の同窓会は私たちの年代以降の人が少ないので、今年新しい同窓会名簿も発行され関東在住の方々とは同級生3人位声を掛け集まって、2年毎開催の同窓会を利用し、旧交を図り、あらためて故郷に感謝、幼馴染と同級生に感謝、仕事と家族に感謝の気持ちを持ちポジティブシンキングで参加していきましよう。

京に夜行列車で早朝上野駅につき、文京区の茗荷谷寮に入り都内での生活が始まりましたが、排気ガスや朝のごみの臭いで空気の悪さと、草木が少なく四季の変化が感じられず田舎は良いなと思つていました。しかし気候や交通の便がよく繁華街の利便性の良さで、「住めば都」とは良く言ったもので時間とともに逆転してきました。故郷は恋しいもので正月には毎年帰省して押野先生のお寺や温泉で卒業後8年ほど毎年同窓会を行い盛り上がったものです。その後結婚し子供が出来ても毎年欠かさず帰省出来ているのは、家内が先生や沢田さん川岸さんの奥さんと結婚後すぐに友達になり、女性同士で直接連絡し帰省のスケジュールを組み、美味しい食事などしながら毎回来しく家族同然の付き合いをして頂いています。これも高校時代の縁のお蔭で今後も明るく健康で長く続けていきたいと思ひます。

**親睦ゴルフ開催**

3月10日(月)八王子カントリークラブにて第3回の親睦ゴルフ大会が開催された。2月の大雪のため心配されましたが、場所により残雪が見られ、最高気温8℃と寒かったものの、和気あいあいの中で行われた。成績はグロス91~121の実力でした。次回の開催は未定ですが、新ペリア方式で行いたいと考えています。会員各位のご参加をお願い致します。



- 参加者  
前列左より  
富本睦生(S43 電気)  
世戸繁男(S40 電気)  
北本拓(S37 機械)  
後列左より  
石川隆治(S39 機械)  
中屋豊司(S44 建築)  
中屋氏の奥さん

## 2 大先輩 逝く



川上英明氏  
(昭和18年機械)  
享年89歳

川上先輩を見舞ったのは、昨年末、一時間ほど、お互いに若かったころの思い出を語り合った後、余命半年と淡々と語られる姿に感銘をうけた。

思えば、先輩とのお付き合いは、半世紀以上、「善昭、工業の同窓会をやるから出てこい」と言われ、それから同窓会に顔を出すようになった。

ビジネスでの付き合いもあり、その温厚な人柄や笑顔、人への思いやり、何事もきちんやり終える意志の強さ、後輩に対しての愛情、まじめに自分で実地に足を運んで、出版された「東京名所案内」の文筆力、多くを教えられた。お酒を飲みながらの、おしゃべりもまた、楽しく思い出されます。川上さん、本当にありがとうございました。

7月3日、予告通り、浄

土に旅たれました。残念ながら、これが寿命というものでしょうか。しかし、寂しい思いでいっぱいです。

先輩の思いを引き継いだ我々も、先輩を見習って、「工業の同窓会」を末永く継承すべく尽力をすべきだと痛感しております。

( 飴山善昭・S31 電気 )



荒川 功氏  
(昭和23年機械)  
享年84歳

荒川元支部長が今年7月、幽明境を異にされました。

氏は山中で生まれ育ち、食の鉄人道場六三郎氏の兄上と同級であり、ろくさん亭に行くなら繋ぎをしてあげるよと、時々仰せでしたが、ついにその機会がありませんでした。

氏の初めてのご尊顔を拝しましたのは、平成4年の現今のような支部形態にするキックオフミーティングの時であり、その容貌からこりや大変だなあ

と思つたものですが、その後のお付き合いで当初の気持ちとはんでもない間違いに気づきました。そうです当初の印象と全く異なり、大変暖かく懐の深いことが分かりました。

とにかく色々お教えを賜り、感謝にたえません。幹事会には殆どご出席頂き、あのような遠隔の地からようこそと申しましたところ、電車やバスが充実しているから、なんの心配もないよとのことでしたが、晩年は階段を上り下りすると息が切れると仰せでした。

それにいたしましたとしても、重鎮をお見送りせざるを得ず、心から齒痒く思う次第であります。ただただ黄泉での安らかなお休みを、衷心から願うのみであります。

( 藏藤憲二・S37 電気 )

\*\*\*\*

### ● 寄稿・ご意見等

関東だよりへのご意見や投稿をお待ちしています。投稿内容は、800〜1000字程度で、仕事・

家族・最近思うことでもなんでも結構です。

### ● 同好会活動

今回記載の親睦ゴルフと同様に、スポーツや芸能など有志で活動したい方は非ご連絡下さい。

### ● ご逝去された方々

関東だより17号発行以降にご逝去が判明された方々です。謹んでご冥福をお祈りいたします。

合掌

梶野 一雄 S21 機械  
阿戸 秀一 S24 電気  
山本 久男 S27 電気  
桂 弘行 (H26.5) S23 機械

川上 英明 (H26.6) S18 機械  
荒川 功 (H26.7) S23 機械

### 同窓会の動きなど

### ● 関東支部の今後の予定

・ 12月6日

総会・懇親会

・ H26 2月幹事会

・ H26 3月ゴルフ同好会

・ H26 4月関東だより

19号発行

### ● 本部の動き

・ 9月20日…総会及び創立75周年記念行事

\*記念講演レディーカガ (ホテル瑠璃光女将・甘地英子氏の「おもてなしの心」)

### ● 中京支部の動き

・ 6月28日…総会  
・ 10月…K&K会

(高知工業同窓会東海支部との懇親ゴルフ会)

・ 12月…幹事会

### ● 関西支部の動き

・ 8月30日…幹事会

・ 9月20日…会報発行

・ 11月8日…総会

・ 11月21日…幹事会

関東だよりは関東地区在住の同窓会会員約340名に発行しております。これに関するご意見・投稿並びに住所変更等は、下記いずれかの方法でお願いします。また、広告希望の方は格安で掲載致します。

編集担当 石川隆治

- ・ FAX 042-674-7434
- ・ 郵送 192-0372 八王子市下柚木 2-22-27
- ・ E-mail ryuji27@ga2.so-net.ne.jp